

株式会社プレナス
2024年2月期第2四半期
決算説明資料

Plenus

2023年10月17日

- ✓ コロナウイルス感染症の5類移行後、各地でのイベント再開やインバウンドの復活で人流の回復が進む中、当社グループは引き続き食のインフラ企業として、お客様の満足の実現と、お客様と従業員の安全を考慮した店舗運営を実施
- ✓ 2024年2月期第2四半期累計の業績は3期連続で増収、営業利益は3期連続で増益、経常利益・当期純利益は3期ぶりに減益
 - ・店舗経費の増加や原材料価格高騰の影響があったものの、既存店売上高の増加等によって増収、営業利益は増益
なお、経常利益・当期純利益の減益は助成金収入や為替差益の減少等が主な要因
- ✓ 引き続きこれまでの施策を継続
 - ・原材料価格や円安の影響は一部商品の価格改定やメニューリニューアルで対応、併せてイベント需要の獲得強化やアプリ等の活用による来店促進施策を実施
 - ・新店舗モデルは引き続き検証し、今後の出店に向けた仕組みを構築
- ✓ スポーツ選手を起用した新たなブランディング施策を実施
 - ・HMでは年間を通じて有名スポーツ選手を起用したTVCMを展開、ブランドイメージの向上と新たなニーズの獲得を目指す
プロ野球佐々木朗希選手3月、バレーボール古賀紗理那選手6月、ラグビー松島幸太郎選手9月

既存店売上高の増加等で増収、営業利益は増益、経常利益、四半期純利益は減益
 経常利益、四半期純利益の減益は助成金収入や為替差益の減少等が主な要因

(単位：百万円・%)

	前期実績		当期実績		前年対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高	73,277	100.0	79,200	100.0	5,923	8.1
売上総利益	37,833	51.6	40,341	50.9	2,507	6.6
販管費	35,412	48.3	37,194	47.0	1,781	5.0
営業利益	2,420	3.3	3,146	4.0	726	30.0
経常利益	3,861	5.3	3,600	4.5	△ 260	△ 6.8
四半期純利益※	2,782	3.8	2,458	3.1	△ 323	△ 11.6

※親会社株主に帰属する四半期純利益

2Qは既存店売上高の増加等で増収増益、四半期純利益は減益
 売上高はほっともっとが好調に推移していることに加え、やよい軒、MKレストラン、海外が回復

●前年対比（四半期別）

(単位：百万円・%)

	前年	2Q 実績	増減
売上高	36,676	39,549	2,873
売上総利益	18,838	20,178	1,339
販管費	17,718	18,723	1,005
営業利益	1,120	1,455	334
経常利益	1,398	1,726	327
四半期純利益※	1,379	1,241	△138

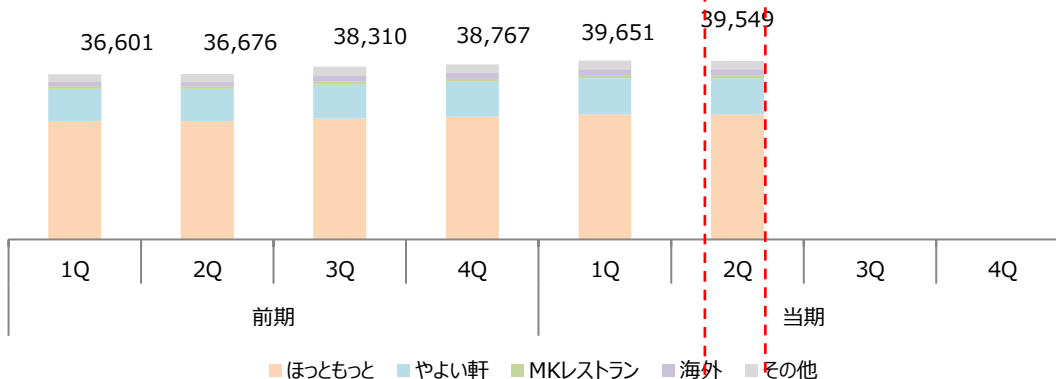
※親会社株主に帰属する四半期純利益

●セグメント別売上高

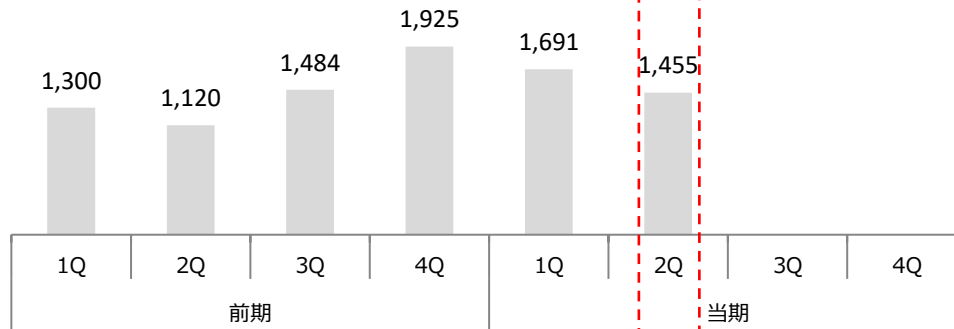
(単位：百万円・%)

	前期	2Q 当期	増減
連結合計	36,676	39,549	2,873
ほっともっと	26,204	27,629	1,425
やよい軒	7,169	8,136	967
MKレストラン	503	608	106
海外	986	1,382	397
その他	1,815	1,793	△22

●売上高推移



●営業利益推移



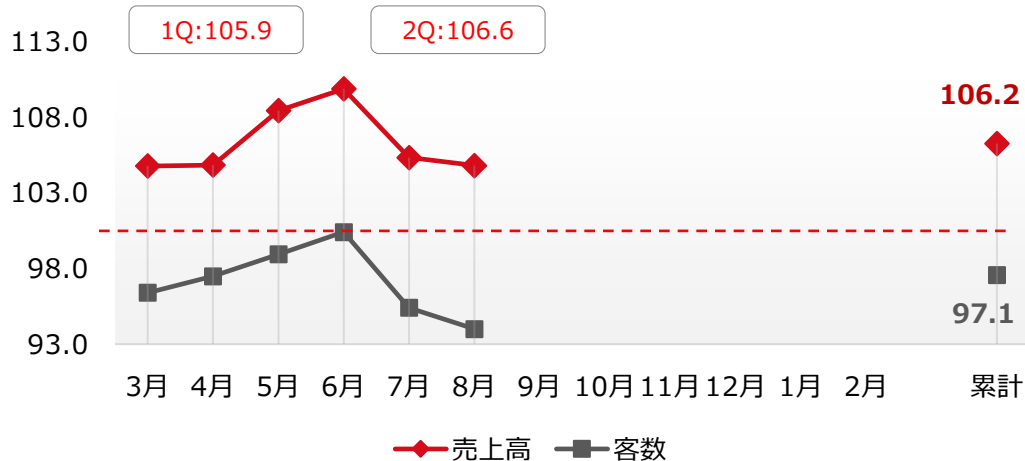
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 つくりたてのあたたかいお弁当を持ち帰り方式で販売する「ほっともっと」の展開
 直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期2Q	当期2Q	増減
店舗数	2,472	2,448	△ 24
出店	4	3	△ 1
退店	20	19	△ 1
直営店	572	565	△ 7

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 季節商品のブラッシュアップや高付加価値商品の投入等により、来店動機に繋げ客単価増を目指す
- 年間を通して店舗ツールやHPにスポーツ選手を起用し、スポーツイベントイメージを醸成。年間行事時期の利用促進施策や営業活動の強化により特注売上獲得を目指す
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、2023年6月に一部商品の価格を改定
- 新店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う



年間を通してスポーツ選手を起用
 左上：プロ野球 佐々木朗希選手
 左下：バレーボール 古賀紗理那選手
 右上：ラグビー 松島幸太郎選手

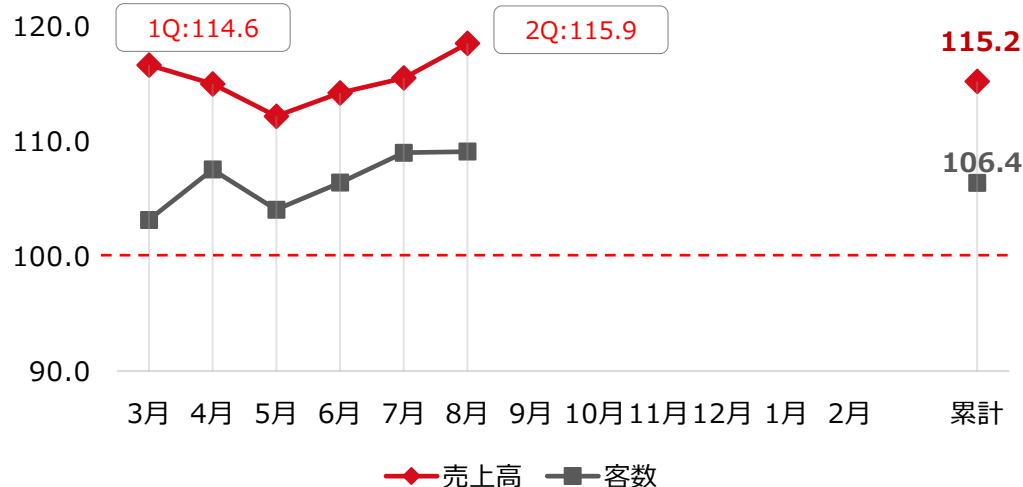
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 定食類を店内飲食方式で提供する「やよい軒」の展開
 直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期2Q	当期2Q	増減
店舗数	366	360	△ 6
出店	0	1	1
退店	5	5	0
直営店	272	263	△ 9

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 四季に合わせた展開や顧客ターゲットの明確化によって商品に付加価値をつけることで顧客層と利用機会の拡大を図る
- 新やよい軒公式アプリと新券売機の機能を活用した販売促進施策と顧客層に対応した情報発信による認知拡大を行い、売上増加を目指す
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、2023年7月に一部商品の価格を改定
- エリアやロケーションに応じた店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う



●6月
冷汁とり南蛮の定食



●7月
牛肉フェア第一弾、第二弾
うな重、特うな重、うなぎ御膳



●8月
牛肉フェア第三弾、ミスジステーキ
やよい軒 定食総選挙



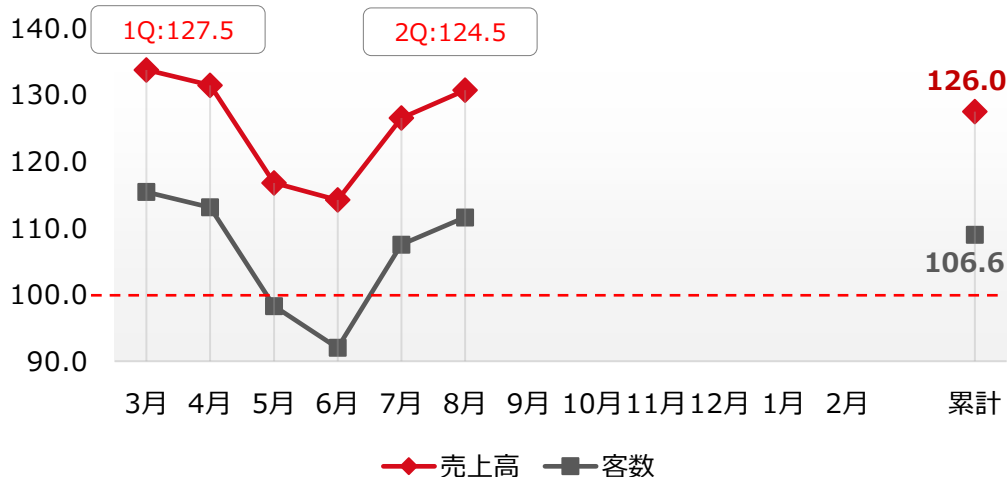
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 しゃぶしゃぶや本格飲茶等を店内飲食方式で
 提供する「MKレストラン」の直営店での展開

	前期2Q	当期2Q	増減
店舗数	25	25	0
出店	0	0	0
退店	0	0	0
直営店	25	25	0

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 食材にこだわった「しゃぶしゃぶ」と専門店レベルの「本格飲茶」を気軽に、心おきなく楽しめるブランドとして更なる価値向上を図る
- 7月に会員アプリをリニューアル
- 業務効率化・サービスレベル向上に向けた設備の導入開始



アプリリニューアル
 初回登録で10%クーポン進呈、予約機能
 やルーレット機能搭載、利用金額に応じたラン
 クアップ、ポイント進呈

暑い夏にぴったり MK風韓国冷麺 ランチ
 限定販売 そば粉が香るコシの強い細麺と
 牛肉の旨味が効いたスープが特徴

事業概要と店舗状況

(事業概要)
 「HottoMotto」の加盟店による展開
 「YAYOI」の直営店による展開
 アジア・オセアニア地区や米国におけるフランチャイズ
 本部としてロイヤリティ等の収入の取得



	前期2Q	当期2Q	増減
ほっともっと店舗数	7	3	△ 4
出店	0	0	0
退店	1	2	1
やよい軒店舗数	245	245	0
出店	4	5	+1
退店	4	5	+1

トピックス

- コロナ禍収束に伴うリベンジ消費に対応するメニューの投入や原材料の改善など各国の事業環境に合わせて対応、売上は大幅に回復
- 商品ごとの利益率や販売促進活動の効果分析を高度化し、利益率が改善
- 海外のサポート体制を整えるため国内の組織変更と海外の事業構造改革を行う



オーストラリア うなぎフェア



台湾 レモンステーキ

総資産は4,696百万円の増加。

●B/Sサマリー

単位：百万円

	2023年2月期 期末	2024年2月期 2Q	増減
流動資産	32,295	33,146	851
現金及び預金	19,850	18,483	△1,366
固定資産	48,776	52,621	3,845
資産合計	81,071	85,768	4,696
流動負債	16,463	19,425	2,962
固定負債	11,543	11,980	436
負債合計	28,006	31,405	3,398
純資産合計	53,065	54,362	1,297
自己資本	52,066	53,348	1,282
負債純資産合計	81,071	85,768	4,696
自己資本比率(%)	64.2	62.2	△2.0

- ・会計監査人の名称
有限責任監査法人トーマツ

また、以下の情報につきましては、下記にて開示しております。

項目	記載箇所	URL
財産及び損益の状況	当社HP「財務ハイライト」	https://www.plenus.co.jp/ir/financial/
主要な事業内容	当社HP「会社概要」	https://www.plenus.co.jp/company/outline.html
主要な営業所及び工場	当社HP「事業所案内」	https://www.plenus.co.jp/company/office.html
重要な親会社及び子会社の状況	当社HP「グループ会社紹介」	https://www.plenus.co.jp/company/group/
コーポレート・ガバナンス	当社HP「コーポレート・ガバナンス」	https://www.plenus.co.jp/ir/governance/

Plenus